

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年5月30日

豊橋市長 殿

提出者

住所 豊橋市西幸町字東脇211番地の1

氏名 株式会社 カイテック 代表取締役 大羽 芳樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0532-46-8196

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 カイテック
事業場の所在地	豊橋市西幸町字東脇211番地の1
事業の種類	06：総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4904.2t	全処理委託量	4904.2t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3000t	優良認定処理業者への処理委託量	1256t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	4657.2t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
排出量	① 173.6t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	⑫ 0t
①排出量	173.6t	④ 172.9t	⑥ 172.9t	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			⑬ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑭ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	173.6t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.7t		⑩ 173.6t	
⑫再生利用業者への処理委託量	0t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
			⑪ 0.7t	

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 紙くず)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
排出量	① 10.3t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	⑫ 10.3t
①排出量	10.3t	④ 10t	⑥ 10t	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑬ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑭ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ 0.3t	⑮ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	⑯ のうち優良認定処理業者への処理委託量		
⑩全処理委託量	10.3t	⑰ 熱回収認定業者への処理委託量		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.3t	⑱ のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	10.3t	⑲ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類:木くず)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
排出量		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量
① 975.4t		③ 0t		⑫ 975.4t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	975.4t	④ 931.8t	⑥ 931.8t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑬ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	975.4t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.7t		⑩ 975.4t	⑭ 0t
⑫再生利用業者への処理委託量	975.4t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
			⑪ 5.7t	

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：繊維くず)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量
排出量	① 11.7t	③ 0t		⑫ 11.5t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	11.7t	④ 11.5t	⑥ 11.5t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑬ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑭ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑩全処理委託量	11.7t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.2t		⑩ 11.7t	
⑫再生利用業者への処理委託量	11.5t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			⑪ 0.2t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：金属くず)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
① 257.8t		③ 0t		⑫ 257.8t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	257.8t	④ 141.8t	⑥ 141.8t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑫ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	257.8t			⑬ 0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.3t			⑭ 0t
⑫再生利用業者への処理委託量	257.8t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：ガラスくず及び陶磁器くず)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0t	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0t	
排出量 ① 47.6t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0t			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 47.6t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 47.6t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0t
①排出量	47.6t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 47.6t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	47.6t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t			
⑫再生利用業者への処理委託量	0t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：ガラスくず及び陶磁器くず（石膏ボード）)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
		① 39.1t	③ 0t	⑫ 39.1t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	39.1t	④ 37.9t	⑥ 37.9t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑫ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	39.1t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	39.1t			⑭ 0t
⑫再生利用業者への処理委託量	39.1t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：がれき類（コンクリート塊）)		
不要物等発生量		有償物量		
			自ら直接再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量
			② 0t	⑧ 3985.2t
排出量	① 4663.8t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
		③ 0t	⑨ 0t	⑫ 678.6t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
①排出量	4663.8t	④ 3985.2t	⑥ 3985.2t	⑬ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	3985.2t			⑭ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑮のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	4663.8t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t		⑩ 678.6t	
⑫再生利用業者への処理委託量	4663.8t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：がれき類（アスファルト塊）)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
	① 24.9t		③ 0t	⑫ 24.9t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	24.9t	④ 1.17t	⑥ 1.17t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t			
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	24.9t			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t			
⑫再生利用業者への処理委託量	24.9t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：がれき類)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量
排出量	① 198.3t	③ 0t		⑫ 4t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	198.3t	④ 194.3t	⑥ 194.3t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑬ 0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑭ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑩全処理委託量	198.3t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪ 0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t		⑩ 198.3t	
⑫再生利用業者への処理委託量	4t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：石綿含有廃棄物)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量
① 83.8t		③ 0t		⑫ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	83.8t	④ 0t	⑥ 0t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑤ 0t	⑦ 0t	⑬ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	83.8t		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量	49.8t		⑩ 83.8t	⑭ 0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t		⑪ 49.8t	

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：混合物（水銀使用製品）)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量 ② 0t		自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0t
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0t		
		排出量 ① 0.3t		⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.3t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0t
①排出量	0.3t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.3t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	0.3t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t			
⑫再生利用業者への処理委託量	0.3t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 燃え殻)		
不要物等発生量		有償物量		
		自ら直接再生利用した量		自ら中間処理した後再生利用した量
		② 0t		⑧ 0t
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量
		③ 0t		⑫ 0t
項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①排出量	12.5t	④ 0t	⑥ 0t	⑨ 0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t			
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑩全処理委託量	12.5t			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	12.5t			
⑫再生利用業者への処理委託量	0t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t			

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付する。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 2 日

豊橋市長 殿

提出者

住所 豊橋市石巻本町字初坂5番地の5

氏名 コスモ生コン 株式会社

代表取締役 菅沼雅子

電話番号 0532-88-5506

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	コスモ生コン 株式会社
事業場の所在地	豊橋市石巻本町字初坂5番地の5
事業の種類	21：窯業・土石製品製造業（生コンクリート製造業）
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,700t	全処理委託量	1,700t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	1,700t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： ガラス・コンクリート及び陶磁器くず)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 0 t	自ら中間処理した後再生利用した量 0 t	
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ① 1,640 t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0 t	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 1,640 t
項目	実績値	自ら中間処理した量 0 t	自ら中間処理した後の残さ量 0 t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0 t
①排出量	1,640 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t	④のうち熱回収を行った量 0 t	自ら中間処理により減量した量 0 t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 1,640 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 0 t
⑩全処理委託量	1,640 t			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t			
⑫再生利用業者への処理委託量	1,640 t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t			

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付する。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月 2日

豊橋市長 殿

提出者 〒440-0891

住所 愛知県豊橋市閑屋町198番地

氏名 株式会社 豊田組 取締役社長 豊田 裕幹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0532-52-8111

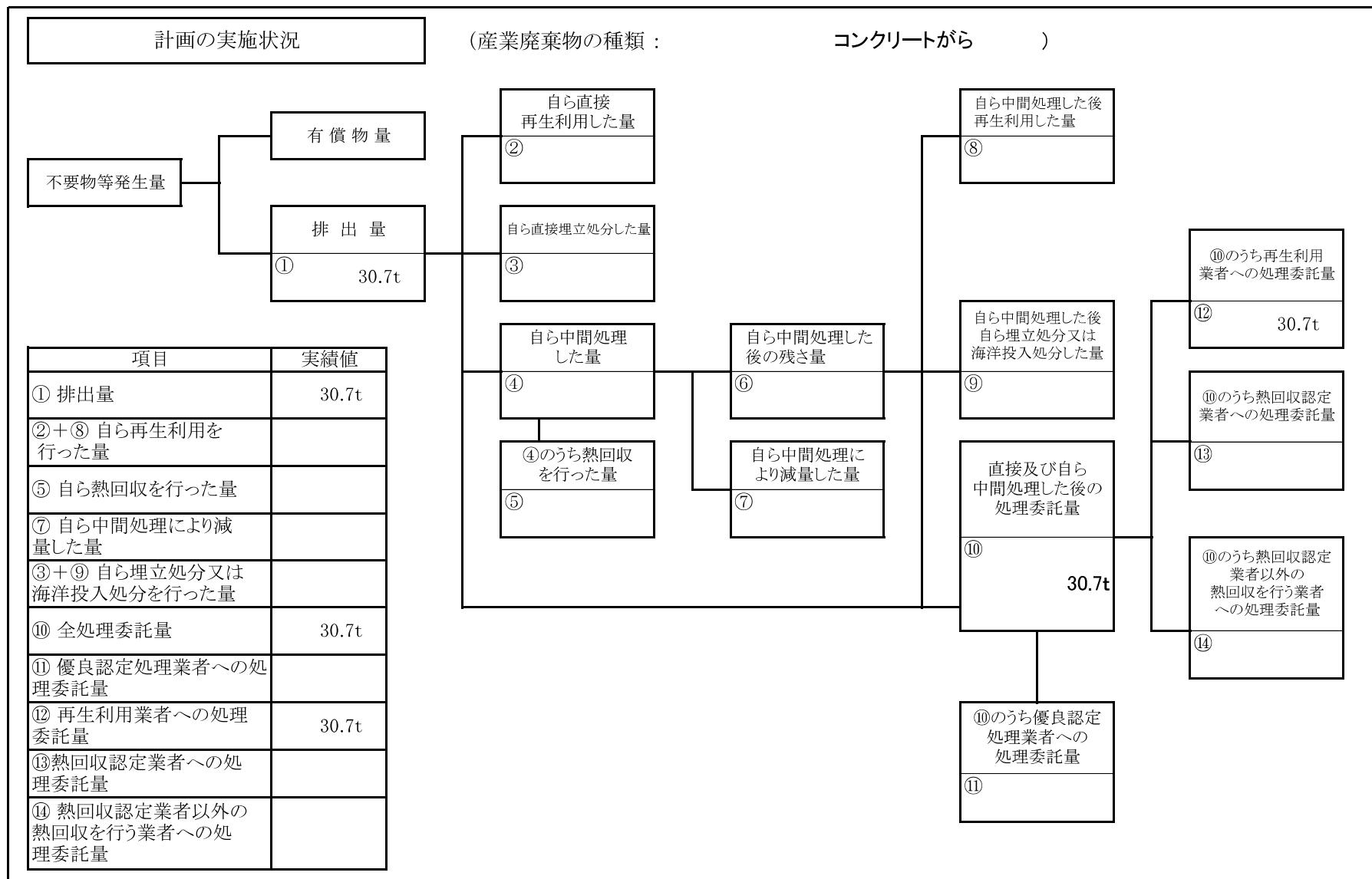
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

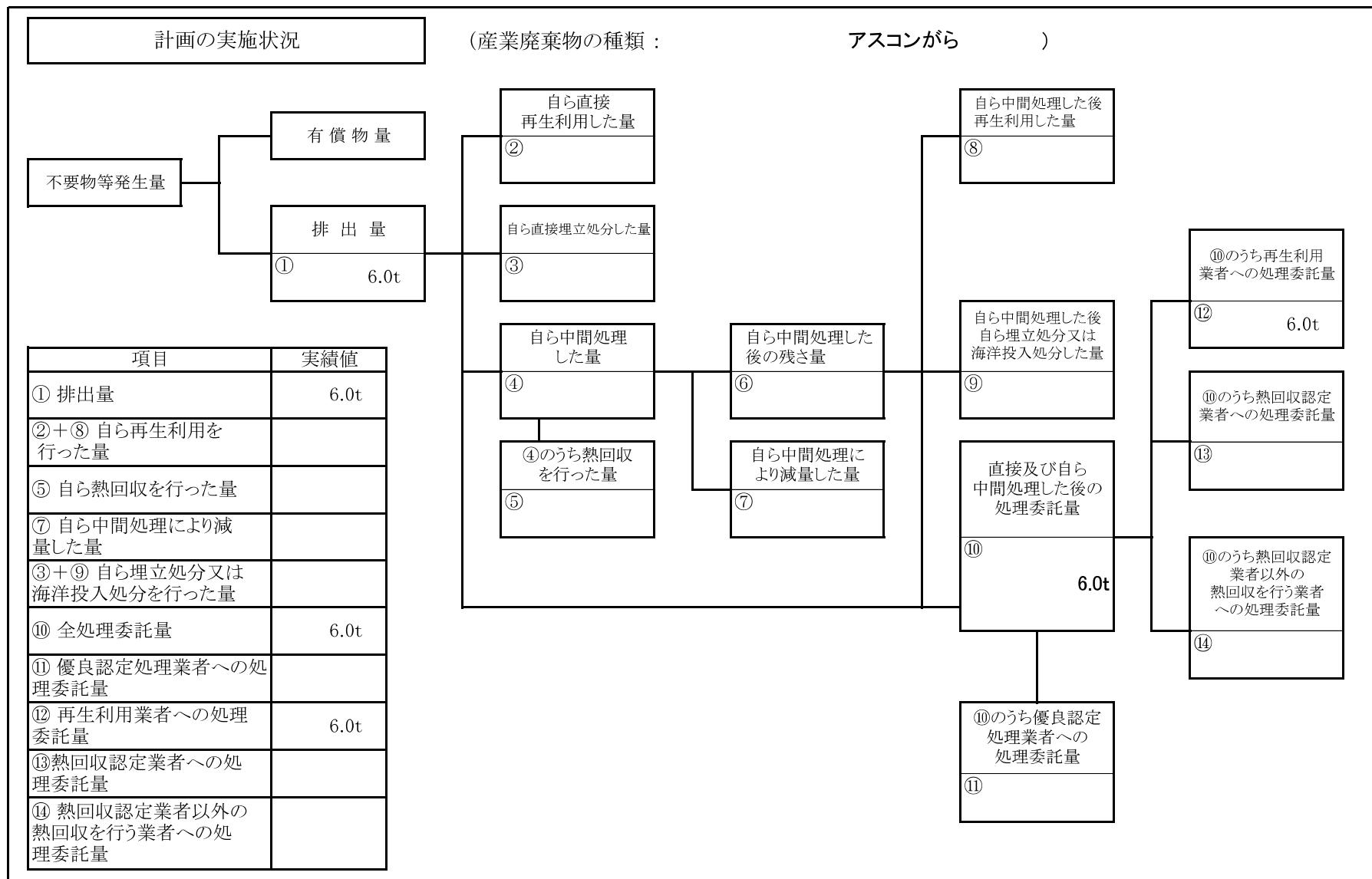
事業場の名称	株式会社 豊田組
事業場の所在地	愛知県豊橋市閑屋町198番地 愛知県内各事業所
事業の種類	建設業 06：総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

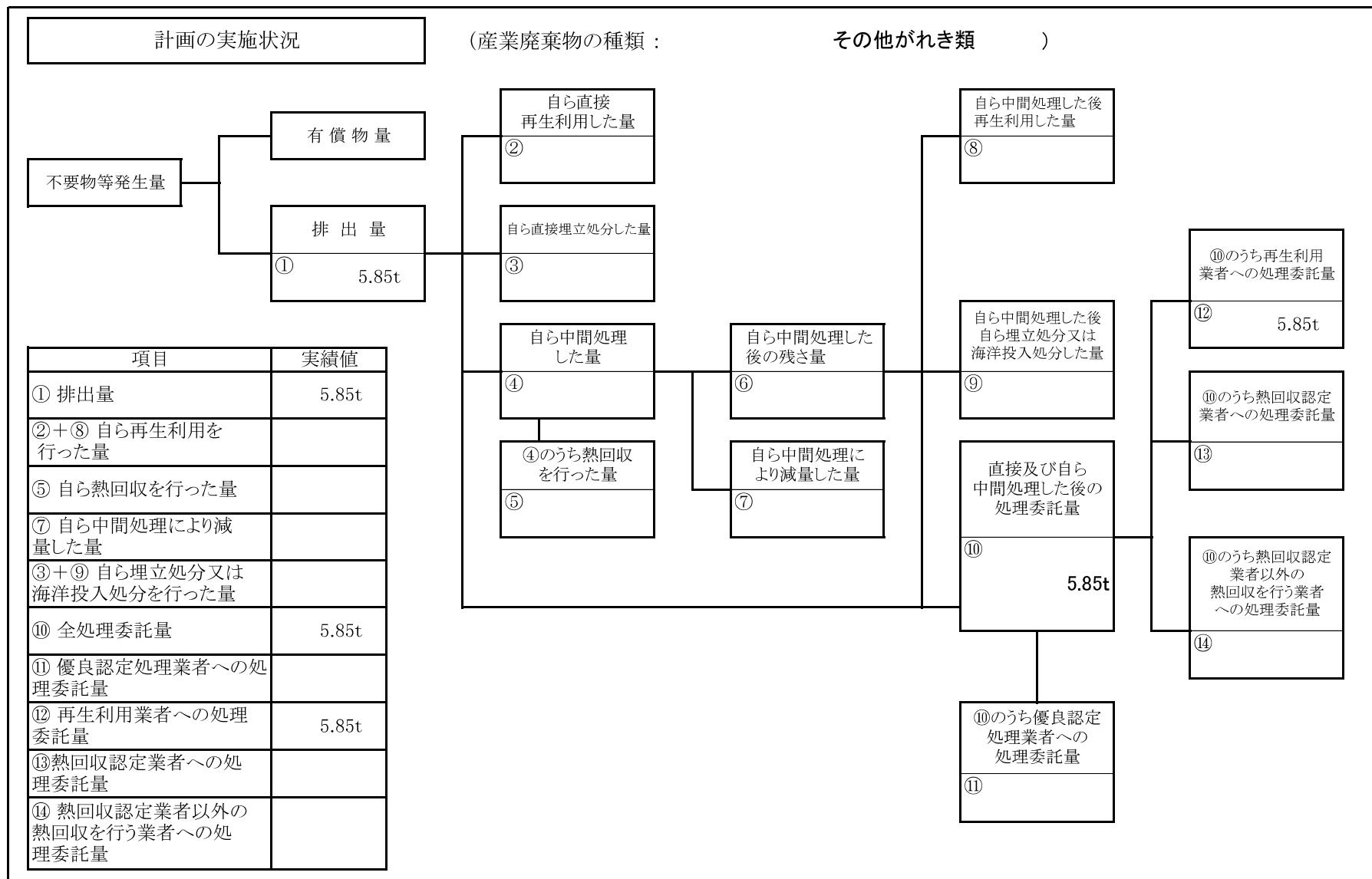
産業廃棄物処理計画における目標値

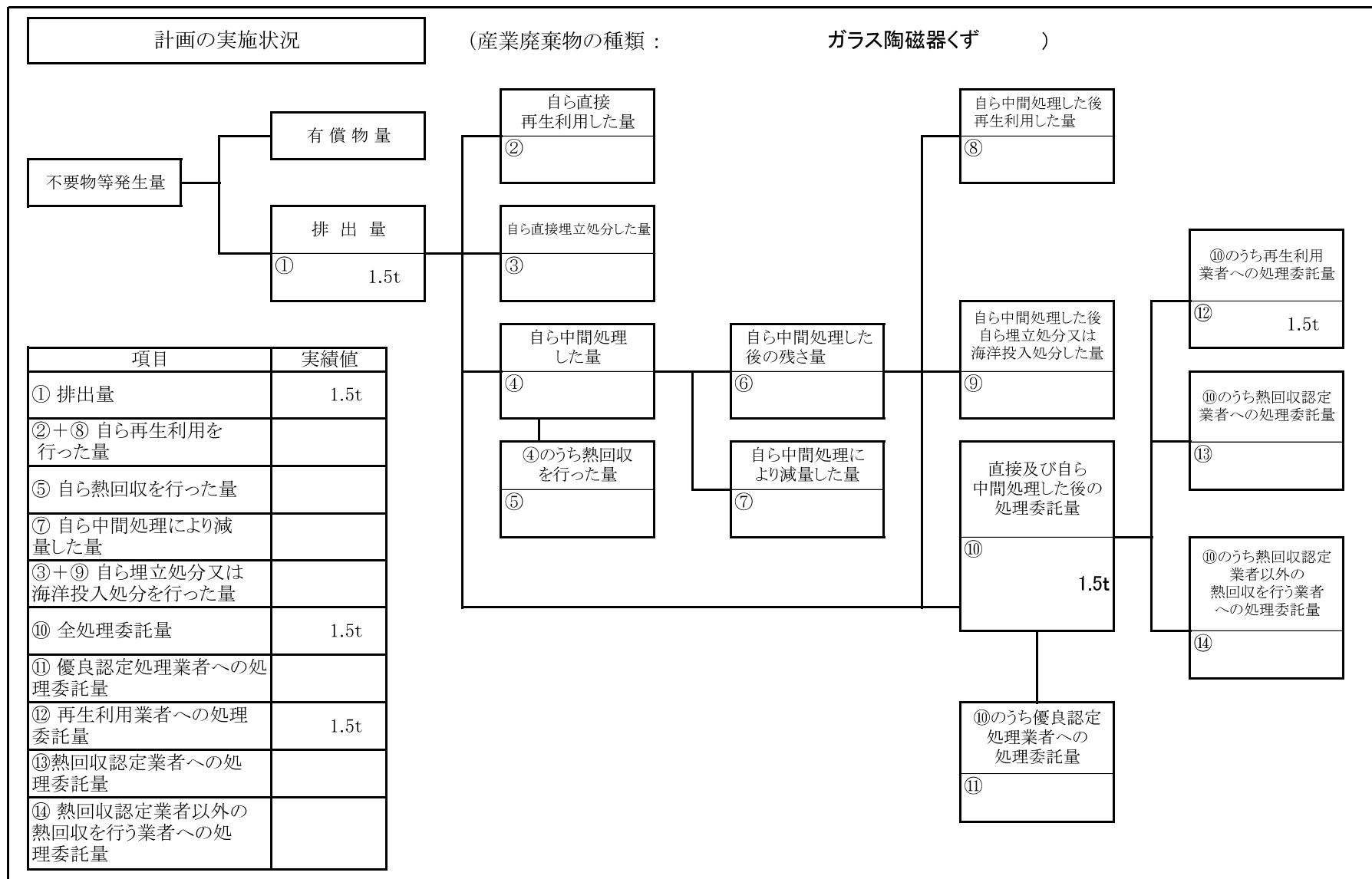
項目	目標値	項目	目標値
排出量	758.2 t	全処理委託量	758.2 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	757 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

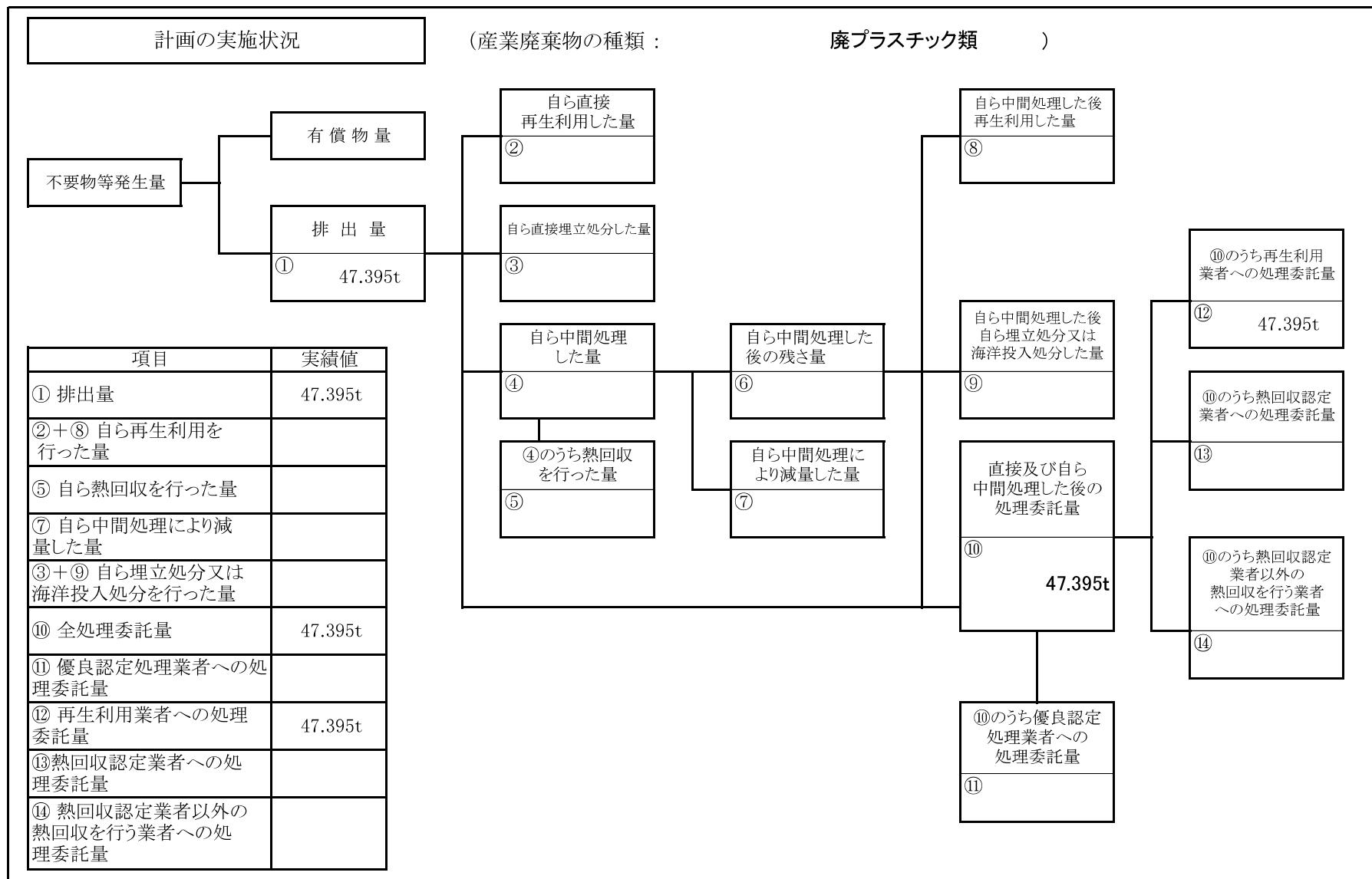
(日本産業規格 A列4番)

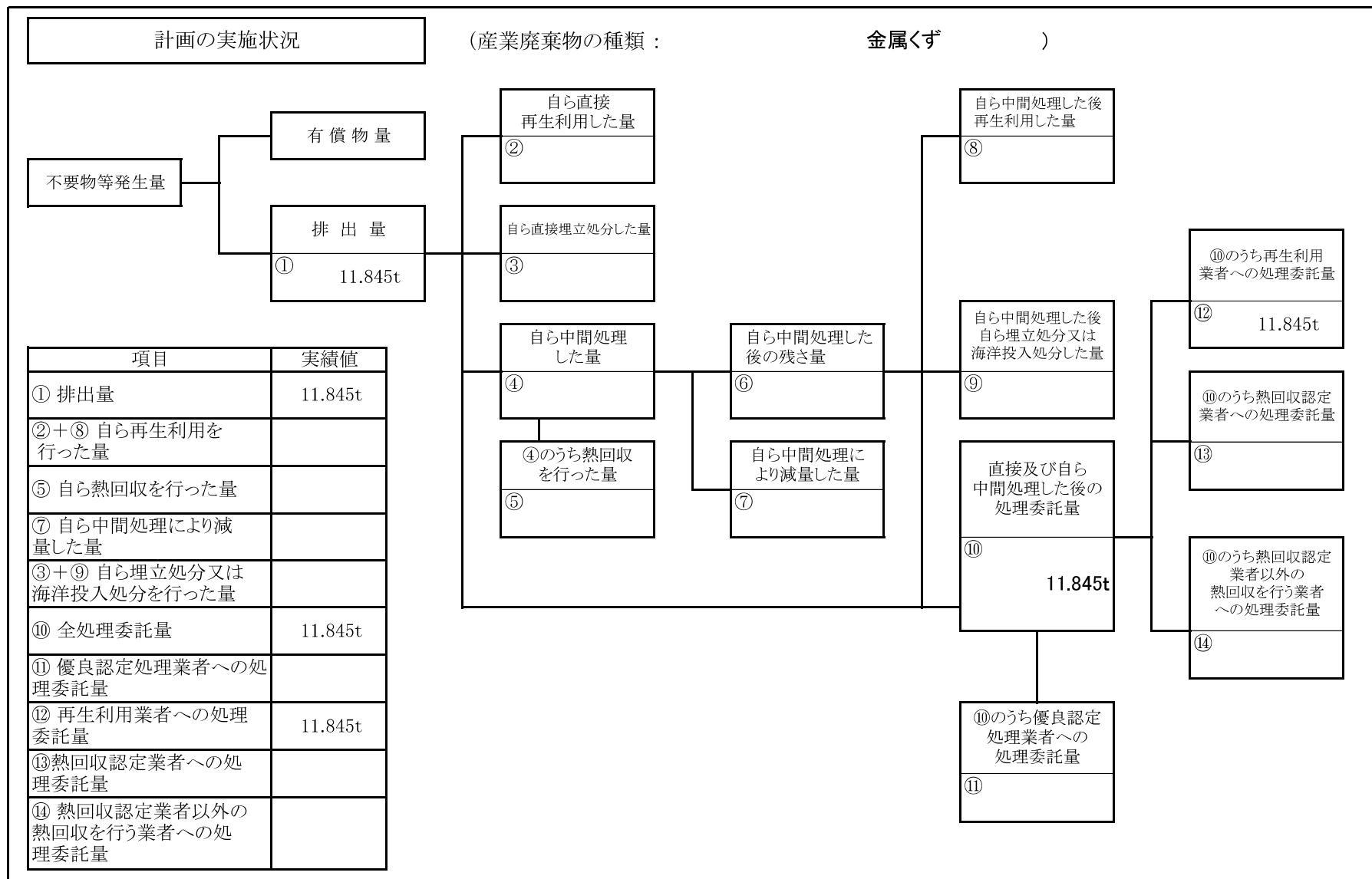


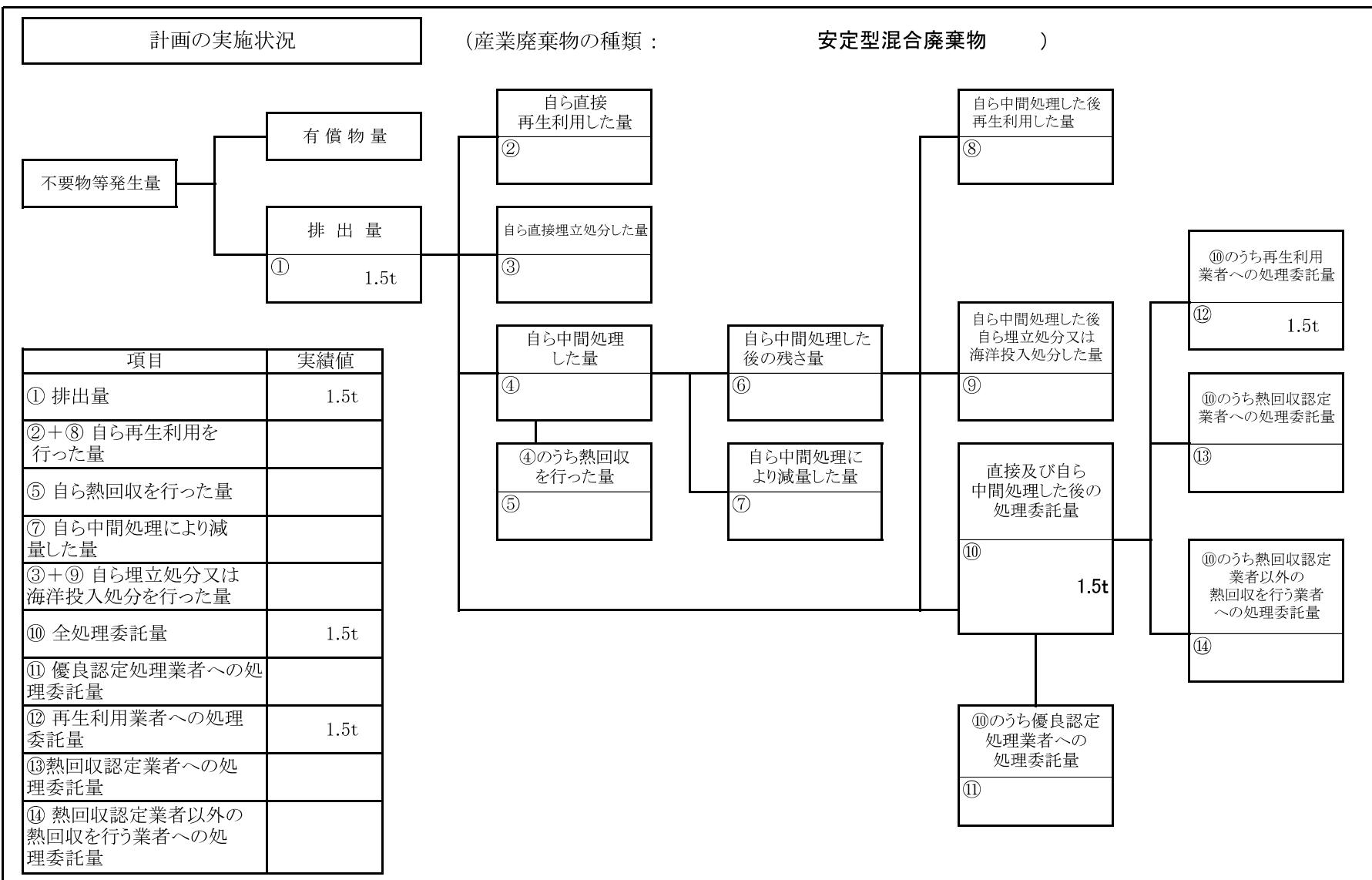


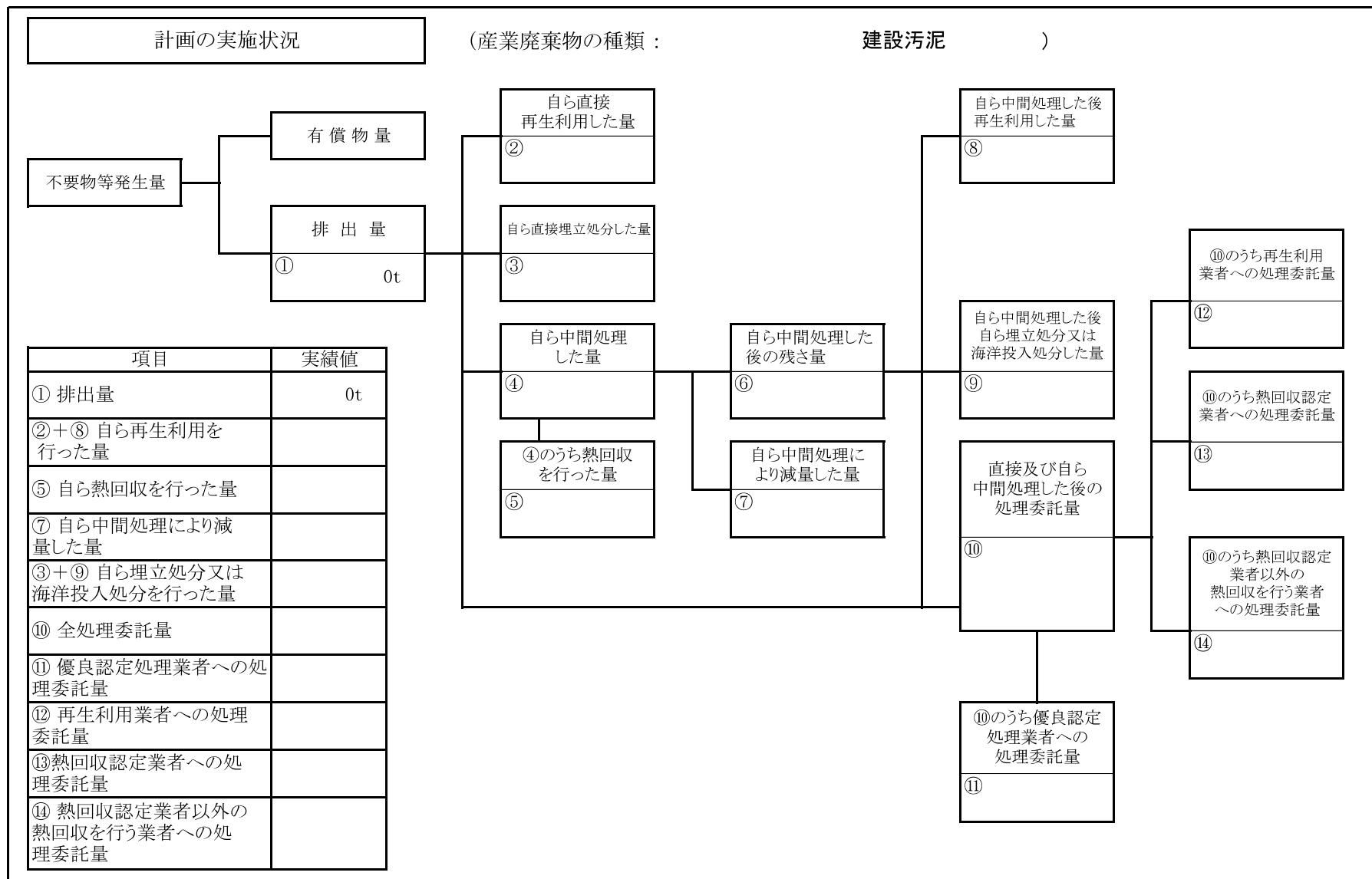


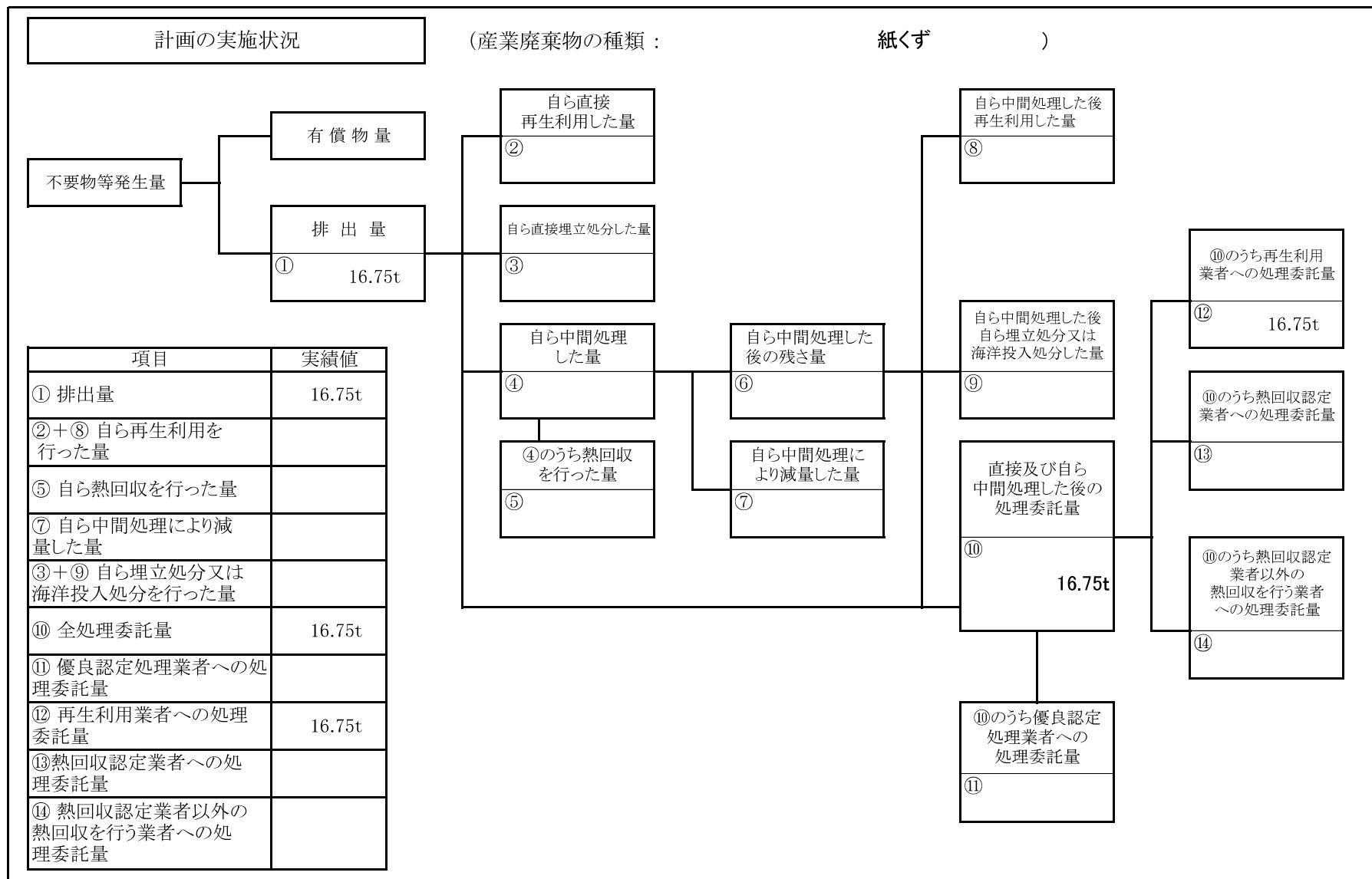


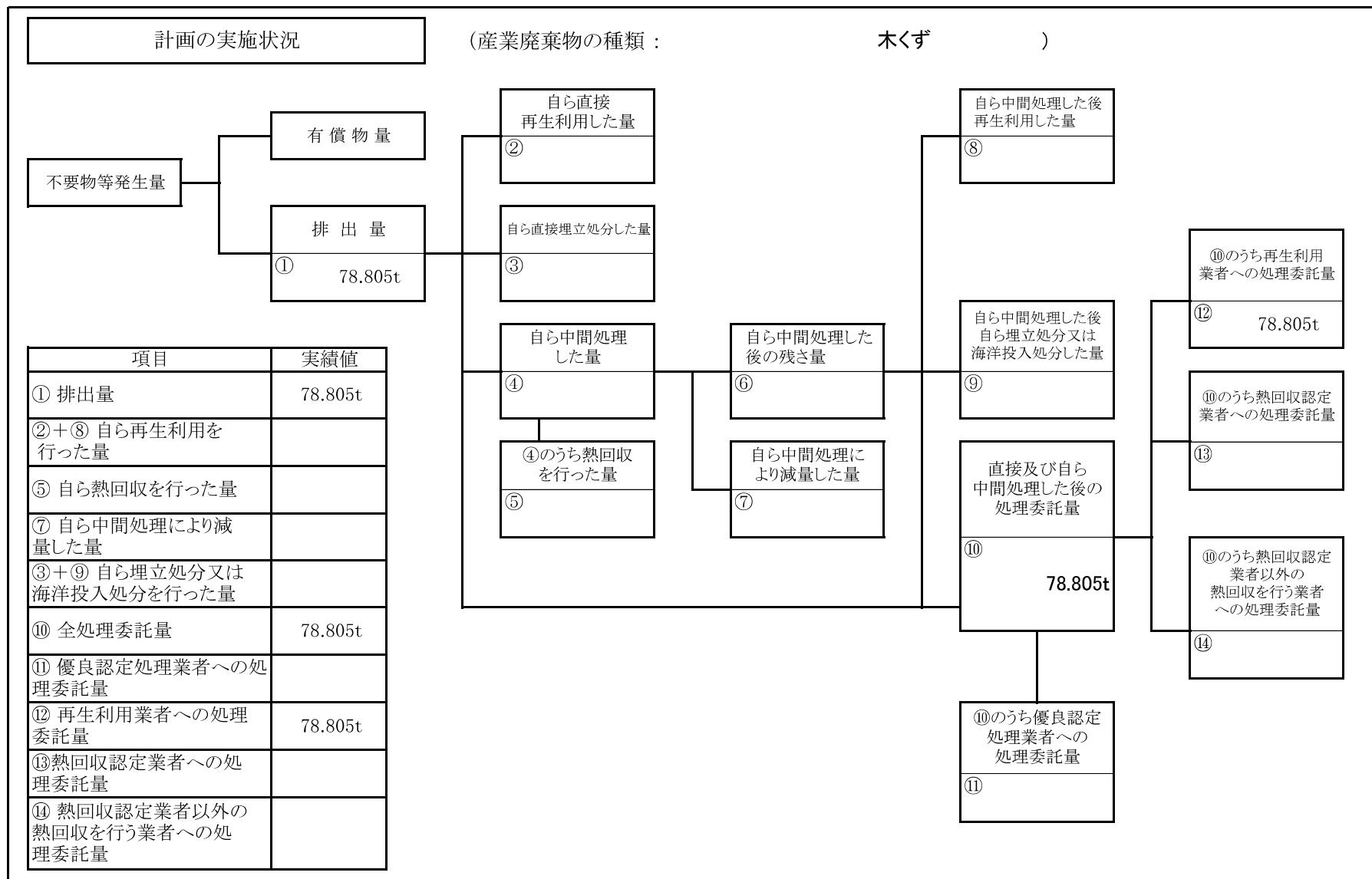


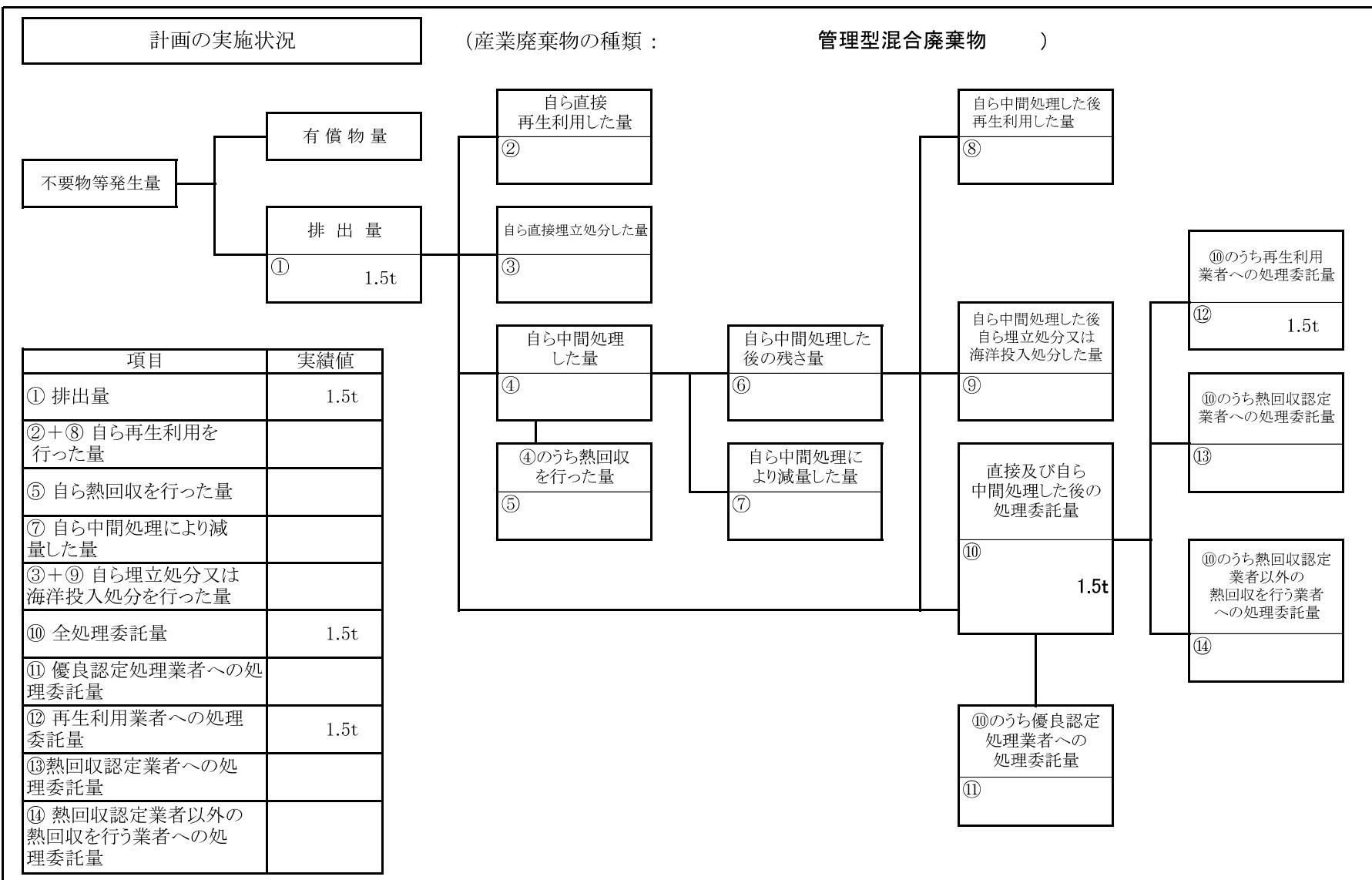




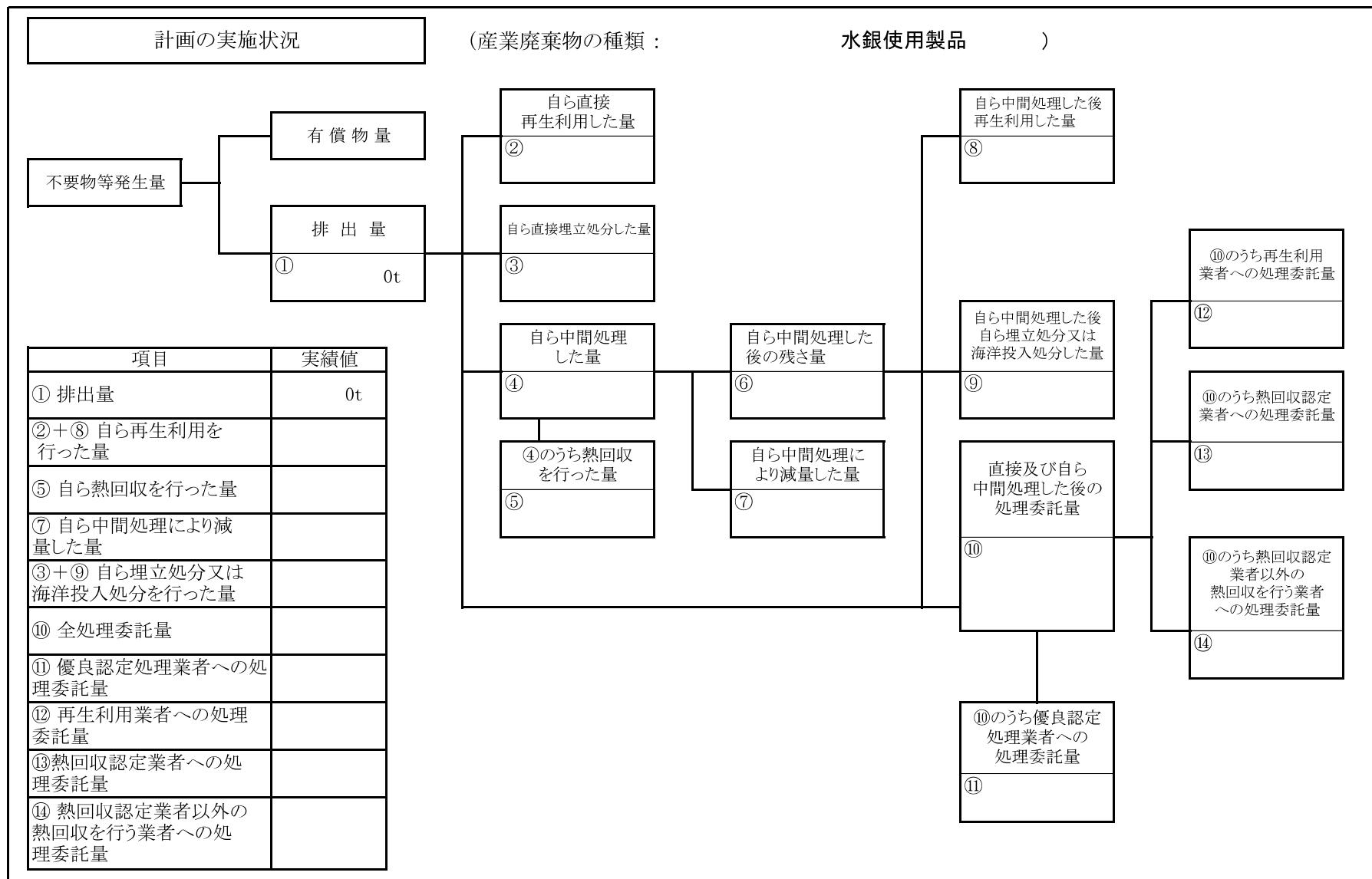


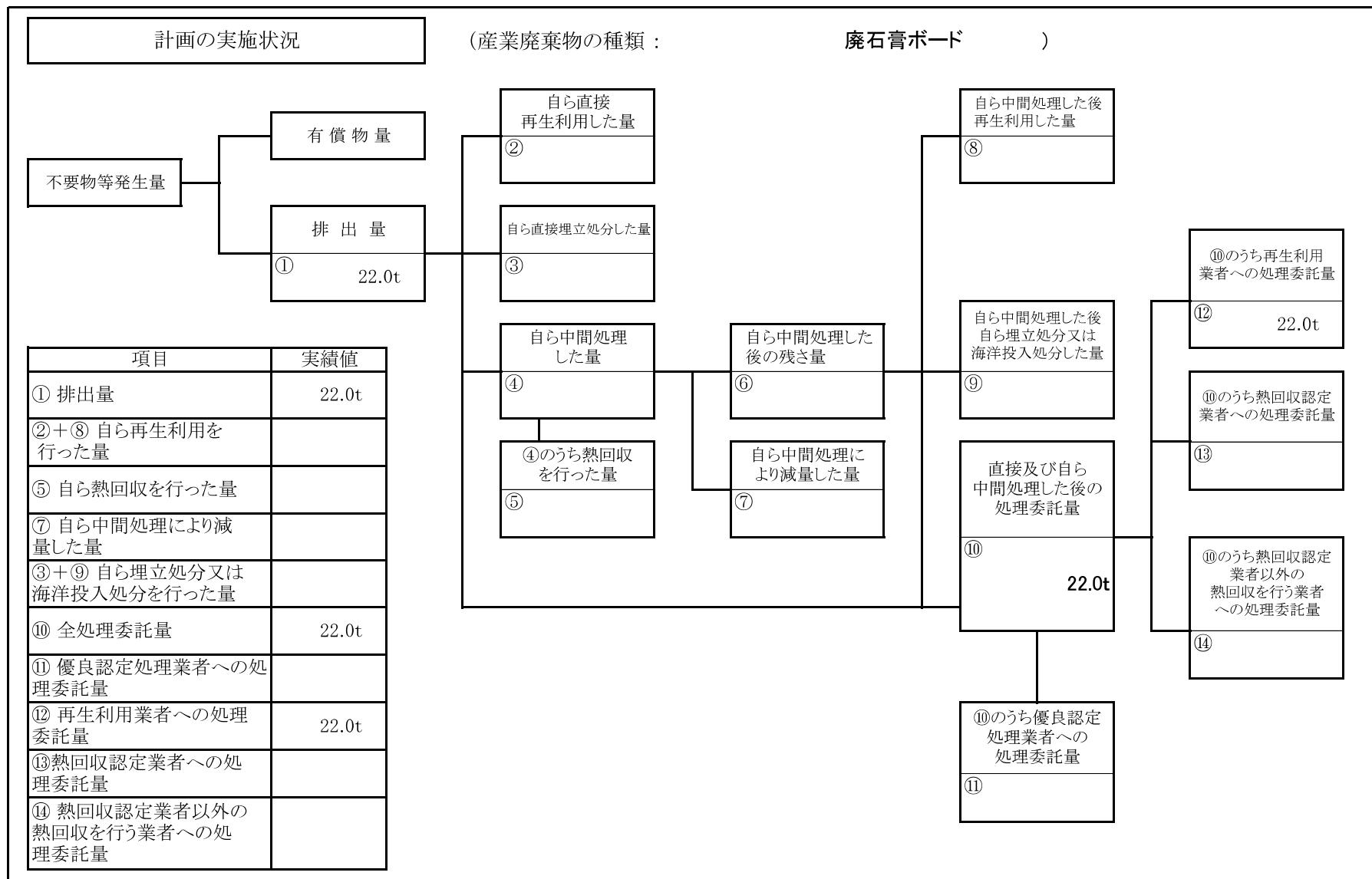


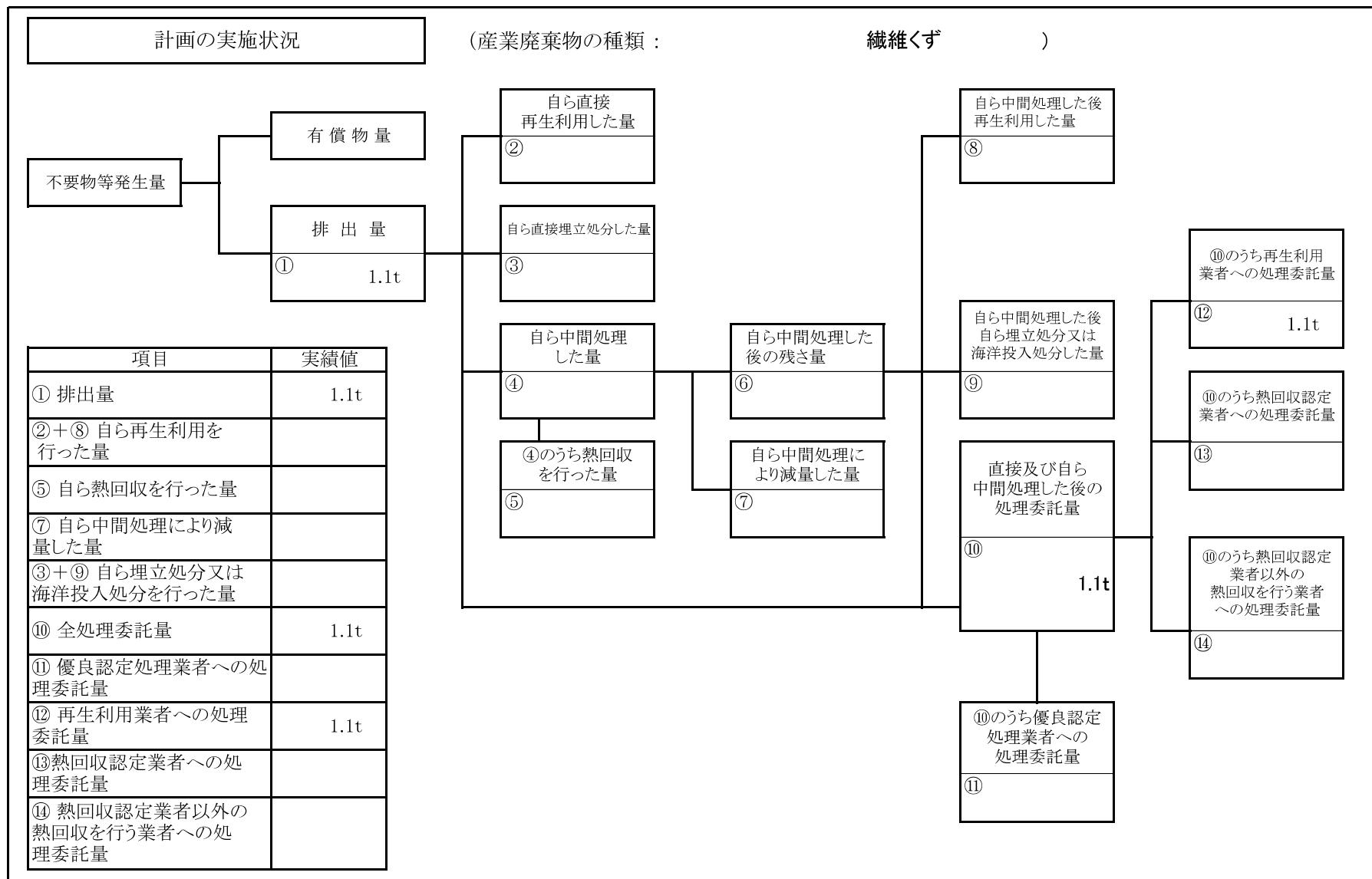




(第2面)







備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月 7日

豊橋市長 殿

提出者

住所 豊橋市花田町字斎藤1番地

氏名 イチビキ株式会社 第三工場

第三工場長 中谷 善博

電話番号 0532-31-1341

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、R6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	イチビキ株式会社 第三工場
事業場の所在地	豊橋市花田町字斎藤1番地
事業の種類	食料品製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4000 t	全処理委託量	678 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	678 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	3400 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類:汚泥 (セライト粕))		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0	
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0		
排出量 ①48 t				⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 48 t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	48 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0			直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 48 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
⑩全処理委託量	48 t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	48 t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類:汚泥 (排水)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0 t	
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0		
排出量 ① 4165 t				⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 417 t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 4165 t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 417 t	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	4165 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 3748 t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 417 t
⑦自ら中間処理により減量した量	3748 t			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
⑩全処理委託量	417 t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	417 t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類:汚泥 (残さ)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0	
排出量 ① 35 t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 35 t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	35 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 35 t
⑩全処理委託量	35 t			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑫再生利用業者への処理委託量	35 t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 廃酸 (しょう油)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0	
排出量 ① 148 t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 148 t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	148 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 148 t	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	148 t			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
⑩全処理委託量	0			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	0			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0	
排出量 ① 31 t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	31 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 31 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
⑩全処理委託量	31 t			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	0			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック (ろ布)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0	
排出量 ① 2 t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0			⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0 t
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0
①排出量	2 t			
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 2 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0			⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪ 0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑫
⑩全処理委託量	2 t			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	0			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付する
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)B2:IB2:I38
(第1面)

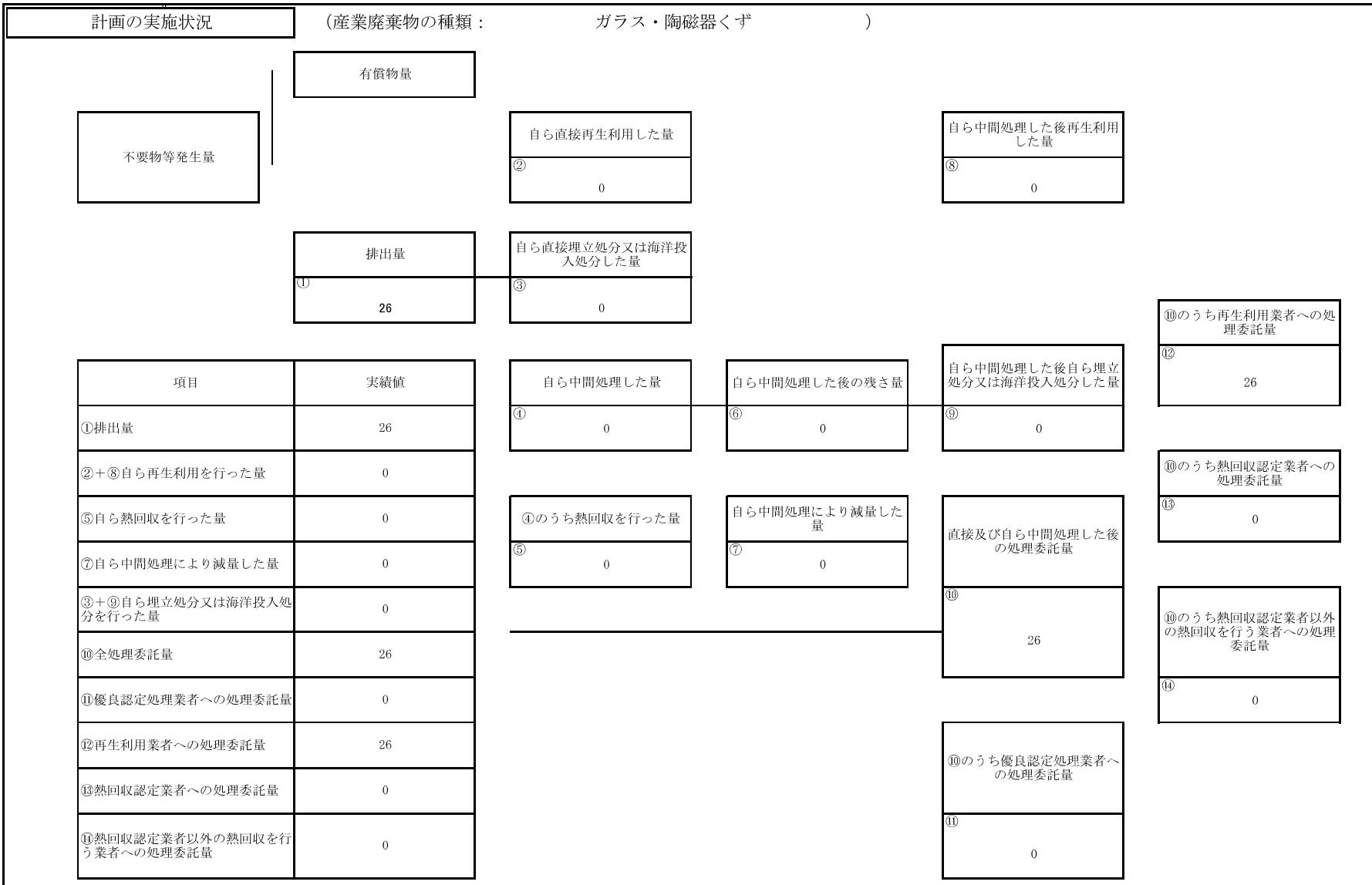
産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和7年 6月 10日			
豊橋市長 殿			
提出者 〒441-1337 住所 新城市八名井字反林7-1 氏名 株式会社 クリエイト創美社 代表取締役 金入 正則 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0536-26-1149			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社 クリエイト創美社		
事業場の所在地	新城市八名井字反林7-1		
事業の種類	06:総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2123	全処理委託量	2123
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	_____ t	優良認定処理業者への処理委託量	_____
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	_____ t	再生利用業者への処理委託量	2122
自ら中间処理により減量する産業廃棄物の量	_____ t	認定熱回収業者への処理委託量	0
自ら埋立処分又は海上投入処分を行う産業廃棄物の量	_____ t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	_____ t
※事務処理欄			

前年度の目標値を記入

石縄は再生利用ではない為(埋立である)差し引いて計上

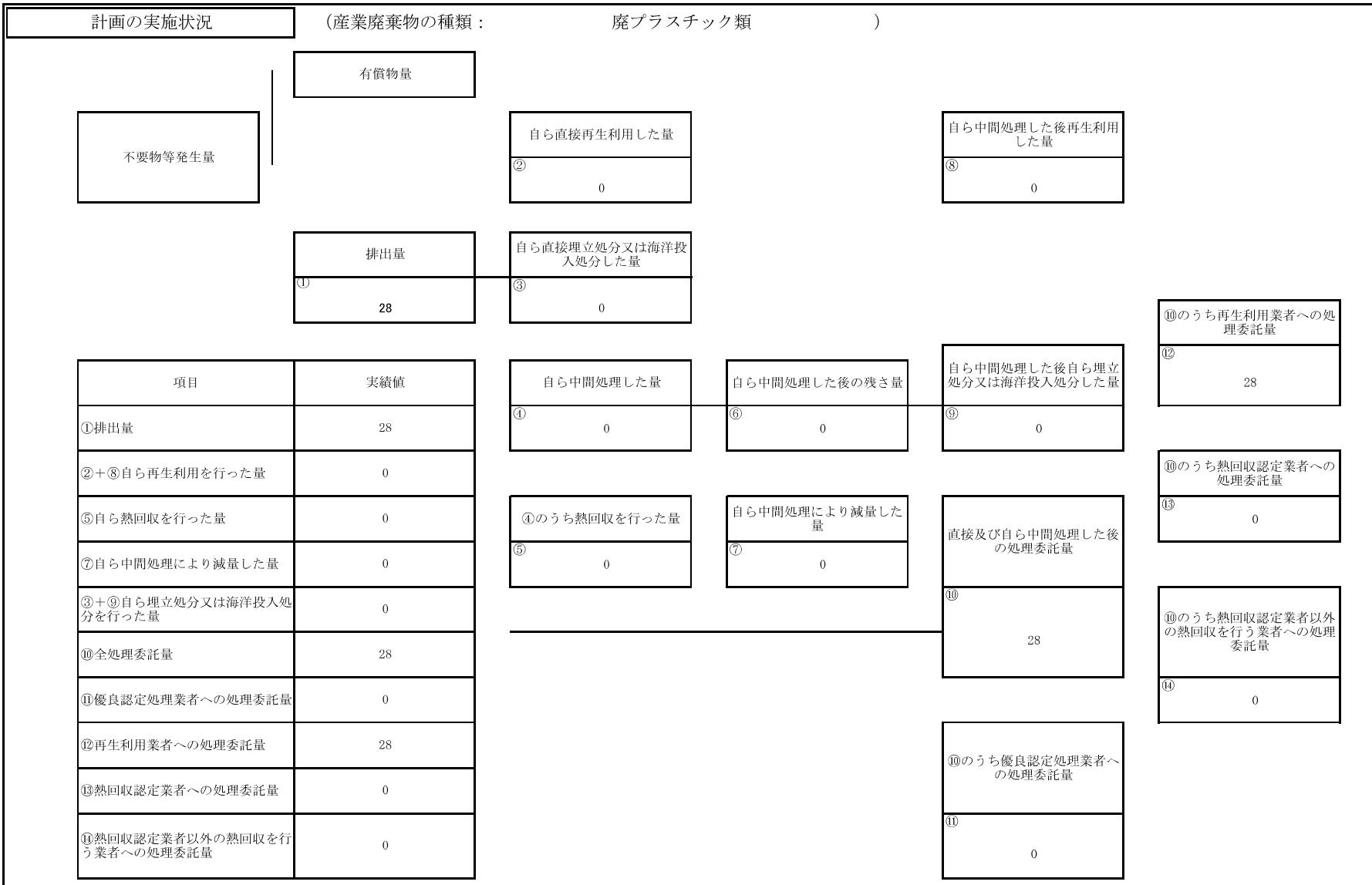
(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : がれき類)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ②	0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
排出量 ①	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	0
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
①排出量	1418	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	1418
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑫	0	0
⑩全処理委託量	1418	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑬	0	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑭	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1418	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑮	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑯	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰	0	0



計画の実施状況	(産業廃棄物の種類 : 木くず)		
	有償物量		
不要物等発生量		自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0
	排出量 ① 499	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0	
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0
①排出量	499	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 499
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑩全処理委託量	499		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	499		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		

(第2面)

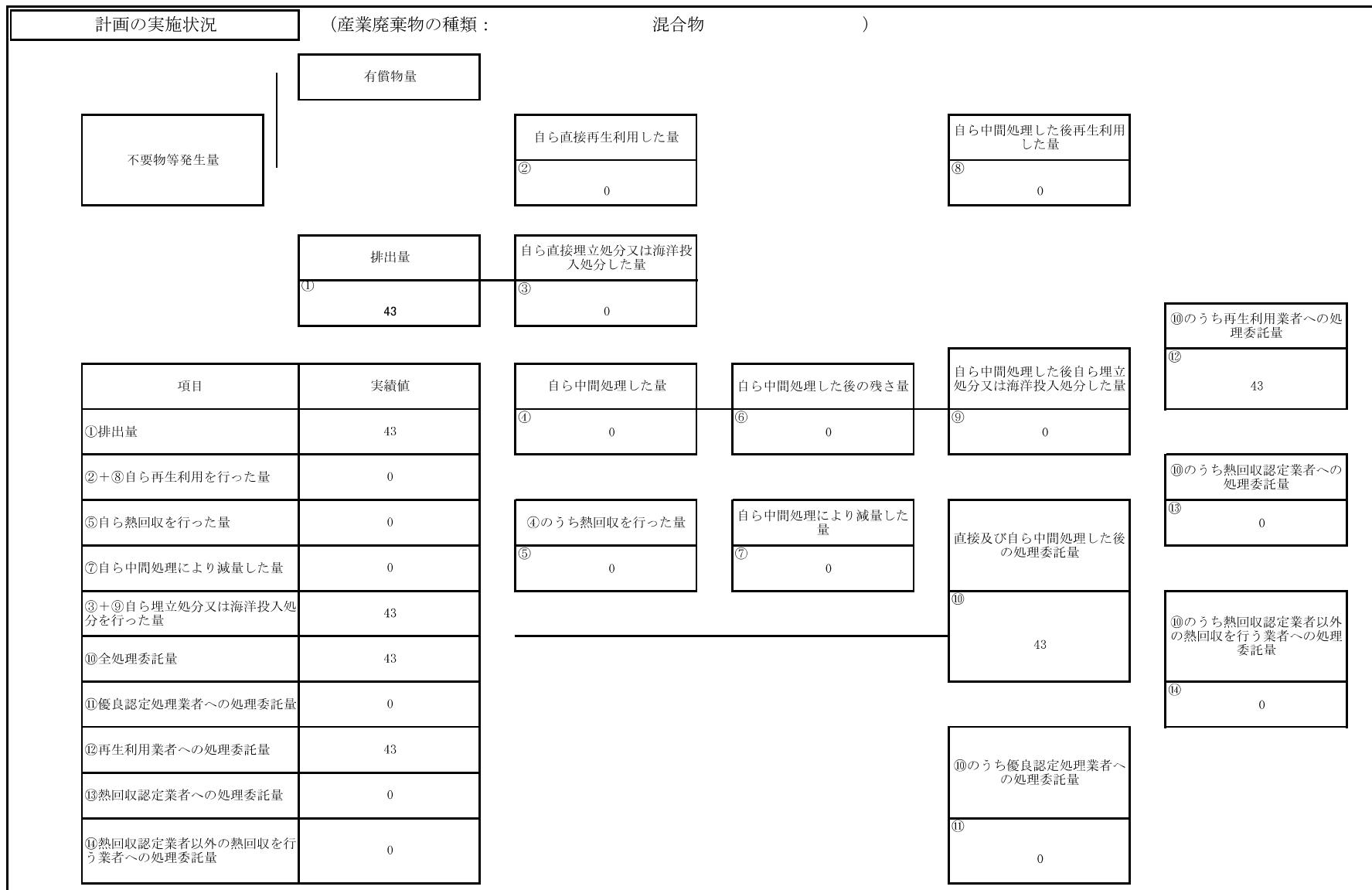


(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 :	紙くず	6年度はなし
		有償物量		
不要物等発生量		自ら直接再生利用した量 ②	0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	0	
	排出量 ①			
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
①排出量	0.04	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0			
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0.04
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			
⑩全処理委託量	0.04			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	0.13			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			
		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	0	
		⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	0.04	
		⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	0	
		⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	0	

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 金属くず 6年度はなし)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ②	0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
排出量 ①	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	0
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨
①排出量	0.33	0	0	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0	0.33
⑦自ら中間処理により減量した量	0			
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0			
⑩全処理委託量	0.33			
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0			
⑫再生利用業者への処理委託量	0.33			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0			
(第2面)				
⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫				
0.33				
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬				
0				
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭				
0				
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪				
0				



計画の実施状況	(産業廃棄物の種類： 繊維くず)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 4
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0
①排出量	4	自ら中間処理により減量した量 ⑤ 0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑦ 0	⑪ 0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑫ 0	⑬ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑭ 0	⑮ 0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑯ 0	⑰ 0
⑩全処理委託量	4	⑱ 0	⑲ 0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	⑳ 0	㉑ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	4	㉒ 0	㉓ 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	㉔ 0	㉕ 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	㉖ 0	㉗ 0

計画の実施状況	(産業廃棄物の種類 : 石綿含有廃プラスチック類)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ① 0.08 ③ 0		
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0
①排出量	0.08	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.08
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑩全処理委託量	0.08		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	0		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		

(第2面)

計画の実施状況	(産業廃棄物の種類 : 特管廃石綿 令和6年度はなし)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ① 0.3 ③ 0		
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0
①排出量	0.3	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.3
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑩全処理委託量	0.3		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	0		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0

(第2面)

計画の実施状況	(産業廃棄物の種類 : 建設汚泥)		
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0		
項目	実績値	自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0
①排出量	1	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 1
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑩全処理委託量	1		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0
⑫再生利用業者への処理委託量	1		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すスコア
- 7 ※欄は記入しないこと。